

古き地田以上九ヶ所中俣村
の田より小多なり

本田村中村三粟谷村

坂中村坂中彩田村

流石にふ州田といふ
二ヶ村坂中彩田の小多之上田澤

村下田沃村

小女房小半差所三ヶ所
田沃村の小多なり

お村なる二ふこ

十九石二斗七合二夕

大倉屋高屋あり

一相沃権現

水俣村より参拜詳りなすを程追て記ぬ

へ

一台湾山

高ふなり頂上は薬師仏あり古人に月八日

より参詣をけ山の麓に塩水の湧出あり

文選三都賦序より有鹽泉之井とありけ

頼ふや

一才シメ

田沃村の内本田あり多祢志る人なり古

人才シメ候と稱を女祢よりて胡麻りてを

持をあらとを氏子胡麻をほりむとそ由能知

人なり

三代実禄中朝列女傳亦に南郡ふ小孫賣

と云ー貞婦見へり烈女傳にはチクラメ

と玉字所れとも孫の字クラと讀へる義理